

令和 5 年度 島根県中山間地域実態調査結果の概要

1 調査の目的と内容

(1) 調査目的

島根県の中山間地域^{※1}における集落の人口や活動状況、小さな拠点づくり^{※2}の進捗状況、日常生活に必要な施設の設置状況等を把握し、第 6 期中山間地域活性化計画の策定に必要な基礎資料を得ることを目的に調査を実施しました。

※ 1 島根県中山間地域活性化基本条例施行規則第 2 条に定める次の地域を指します。

- ① 過疎地域（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）
- ② 特定農山村地域（特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律）
- ③ 辺地（辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律）
- ④ 上記に定める区域と同等に条件が不利である地域として別に定める区域

今回（R5 年度）の調査では、前回（H30 年度）調査以降、松江市（旧忌部村、旧佐太村、旧来待村）、出雲市（旧東村、旧西浜村、旧遙堀村、旧大社町）、益田市（旧益田町、旧安田村）、安来市（旧島田村、旧赤江村、旧荒島村、旧能義村、旧安来町）が中山間地域として追加指定されたことから、対象エリアが拡大しています。

※ 2 公民館エリアを基本単位として住民の合意形成を図り、買い物や交通など住民生活に必要な機能・サービスの確保に取り組むこと。

(2) 調査内容

中山間地域において、①集落人口調査、②集落活動調査、③小さな拠点づくり進捗状況調査、④生活機能状況調査の 4 つの調査を実施しました。

① 集落人口調査

（調査対象） 3,748 集落
（調査項目） 集落の人口、世帯数、高齢化率等
（調査方法） 市町村から全集落の人口データ（R5.4 月末時点）の提供を受け、中山間地域について集計・分析

② 集落活動調査

（調査対象） 3,838 集落[※]
（東部：1,802 集落、西部：1,905 集落、隠岐：131 集落）
（調査項目） 集落の活動内容、困りごと、活動の担い手等
（調査方法） 集落代表者へのアンケート調査
※アンケートの回収率 84.5%（3,245 集落）

③ 小さな拠点づくり進捗状況調査

（調査対象） 251 地区（公民館エリア）
（調査項目） 公民館エリアの機能確保の状況等
（調査方法） 公民館、小さな拠点づくりを進める組織等の代表者へのヒアリング

④ 生活機能状況調査

（調査対象） 旧市町村（平成合併前）
（調査項目） 商店、ガソリンスタンド、医療施設等の生活機能の状況
（調査方法） 公開情報及び③のヒアリング調査時に確認

※ 集落活動調査では、集落の活動内容等をより細かく把握するために、活動実態に応じて、調査を実施した。

（注）

- ・ 次ページ以降の集落活動調査結果について、設問ごとに無効の回答を除いて集計しているため、アンケート回答集落数（3,245）と設問ごとの回答数（n の値）が異なっている。
- ・ グラフの構成比は小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない。

2

集落の人口・高齢化等の状況

(1) 集落の人口・高齢化の状況 (集落人口調査)

- 県全体の3,748集落のうち、高齢化率50%以上かつ世帯数19戸以下の集落数は、918集落となり、全体の24.5%を占めています。
- 高齢化率70%以上かつ世帯数9戸以下の集落数は、179集落となり、全体の4.8%となっています。
- 集落の人口構成について、平成16年と比較すると、集落の平均人口は24.1人減少し、高齢化率は10.9ポイントの上昇となり、集落の人口減少と高齢化が進んでいます。

■ 集落の高齢化率と世帯数の状況 (集落人口調査)

高齢化率70%以上かつ世帯数9戸以下 179集落 (4.8%)
 高齢化率50%以上かつ世帯数19戸以下 918集落 (24.5%)

| 令和5年 | 世帯数 | | | | | | | | | | 合計 |
|-------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| | ~4戸 | ~9戸 | ~14戸 | ~19戸 | ~24戸 | ~29戸 | ~34戸 | ~39戸 | ~44戸 | 45戸~ | |
| 90%以上 | 39 | 25 | 7 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 1 | 16 | 3,748 |
| 80%以上 | 10 | 35 | 14 | 5 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 70%以上 | 9 | 61 | 50 | 32 | 15 | 9 | 4 | 1 | 0 | 4 | |
| 60%以上 | 17 | 65 | 92 | 67 | 48 | 34 | 22 | 11 | 5 | 16 | |
| 50%以上 | 13 | 82 | 145 | 147 | 107 | 70 | 62 | 46 | 32 | 121 | |
| 40%以上 | 8 | 55 | 102 | 116 | 130 | 94 | 98 | 61 | 64 | 334 | |
| 30%以上 | 8 | 35 | 55 | 64 | 56 | 51 | 42 | 36 | 42 | 289 | |
| 20%以上 | 14 | 11 | 20 | 14 | 12 | 16 | 11 | 9 | 15 | 155 | |
| 10%以上 | 1 | 8 | 8 | 5 | 8 | 2 | 4 | 2 | 3 | 38 | |
| 0%以上 | 16 | 21 | 10 | 8 | 2 | 7 | 4 | 3 | 6 | 15 | |

■ 市町村別内訳 (集落人口調査)

| 市町村名 | 集落数 | うち高齢化率50%以上の集落数 | | |
|----------|-------|---------------------------|--------------------------|------------|
| | | うち高齢化率50%以上かつ世帯数19戸以下の集落数 | うち高齢化率70%以上かつ世帯数9戸以下の集落数 | |
| 松江市 | 184 | 54 (29.3%) | 14 (7.6%) | 2 (1.1%) |
| 浜田市 | 601 | 250 (41.6%) | 136 (22.6%) | 27 (4.5%) |
| 出雲市 | 81 | 24 (29.6%) | 4 (4.9%) | 0 (0.0%) |
| 益田市 | 253 | 114 (45.1%) | 52 (20.6%) | 25 (9.9%) |
| 大田市 | 491 | 230 (46.8%) | 159 (32.4%) | 33 (6.7%) |
| 安来市 | 391 | 101 (25.8%) | 73 (18.7%) | 11 (2.8%) |
| 江津市 | 220 | 100 (45.5%) | 31 (14.1%) | 6 (2.7%) |
| 雲南市 | 526 | 170 (32.3%) | 116 (22.1%) | 12 (2.3%) |
| 奥出雲町 | 107 | 39 (36.4%) | 12 (11.2%) | 0 (0.0%) |
| 飯南町 | 133 | 61 (45.9%) | 50 (37.6%) | 9 (6.8%) |
| 川本町 | 57 | 37 (64.9%) | 25 (43.9%) | 3 (5.3%) |
| 美郷町 | 111 | 63 (56.8%) | 48 (43.2%) | 11 (9.9%) |
| 邑南町 | 223 | 126 (56.5%) | 95 (42.6%) | 19 (8.5%) |
| 津和野町 | 113 | 69 (61.1%) | 38 (33.6%) | 11 (9.7%) |
| 吉賀町 | 137 | 75 (54.7%) | 58 (42.3%) | 8 (5.8%) |
| 海士町 | 14 | 3 (21.4%) | 1 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| 西ノ島町 | 15 | 8 (53.3%) | 1 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| 知夫村 | 7 | 4 (57.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| 隠岐の島町 | 84 | 32 (38.1%) | 5 (6.0%) | 2 (2.4%) |
| 合計 (県全体) | 3,748 | 1,560 (41.6%) | 918 (24.5%) | 179 (4.8%) |

■ 集落の人口構成の比較 (集落人口調査)

| 2,441集落の比較 | H16 (2004) | H22 (2010) | H26 (2014) | H30 (2018) | R5 (2023) |
|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 集落の平均人口 | 88.3人 | 80.4人 | 75.9人 | 71.0人 | 64.2人 |
| 集落の高齢化率 | 32.6% | 35.1% | 37.5% | 42.1% | 43.5% |

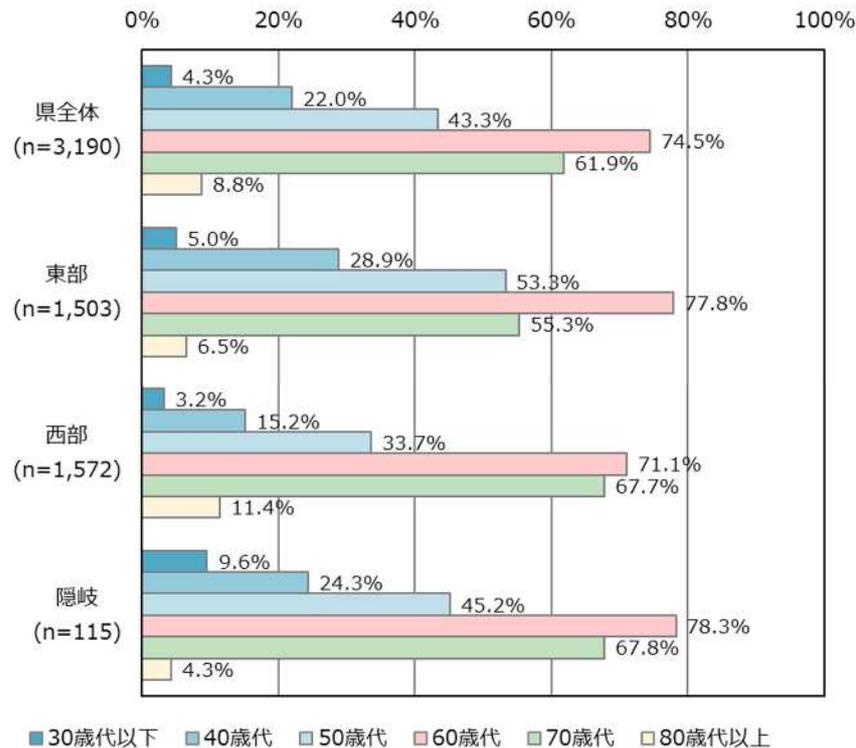
※比較可能な集落のみ抽出

3 集落の担い手の状況

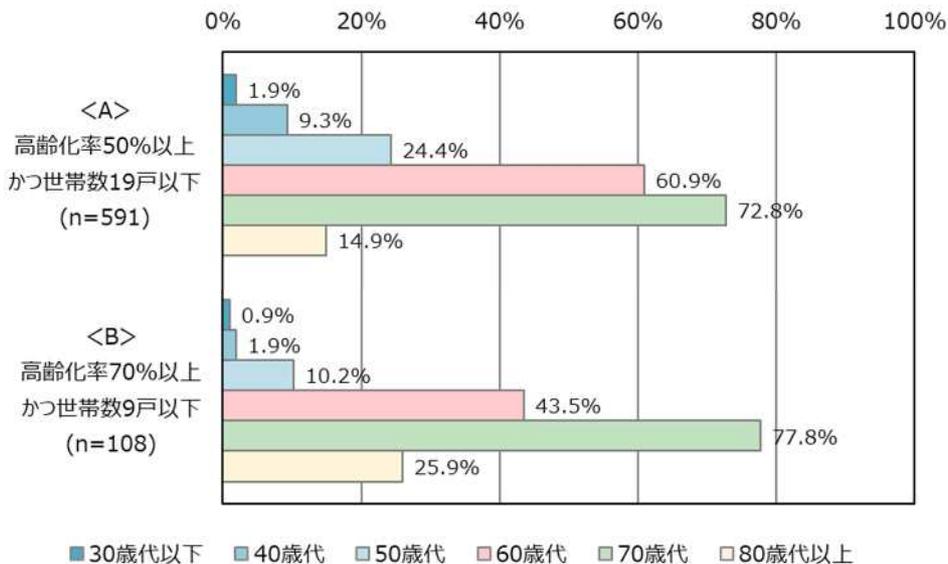
(1) 集落活動を中心的に担う年代の状況（集落活動調査）

- 県全体では、集落活動を中心的に担っている年代が 50～70 歳代となり、そのうち 60 歳代が最も多くなっています。
- 西部では、東部や隠岐に比べて 50 歳代以下が少なくなっています。

■ 集落活動を中心的に担う年代（複数回答項目）



- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、70 歳代が最も多くなっています。

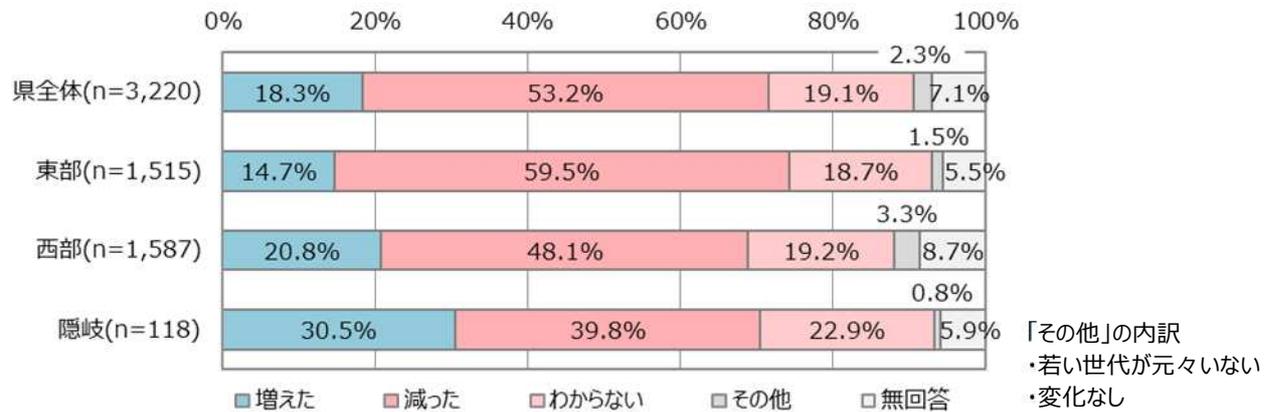


※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

(2) 集落における若い世代の増減の状況（集落活動調査）

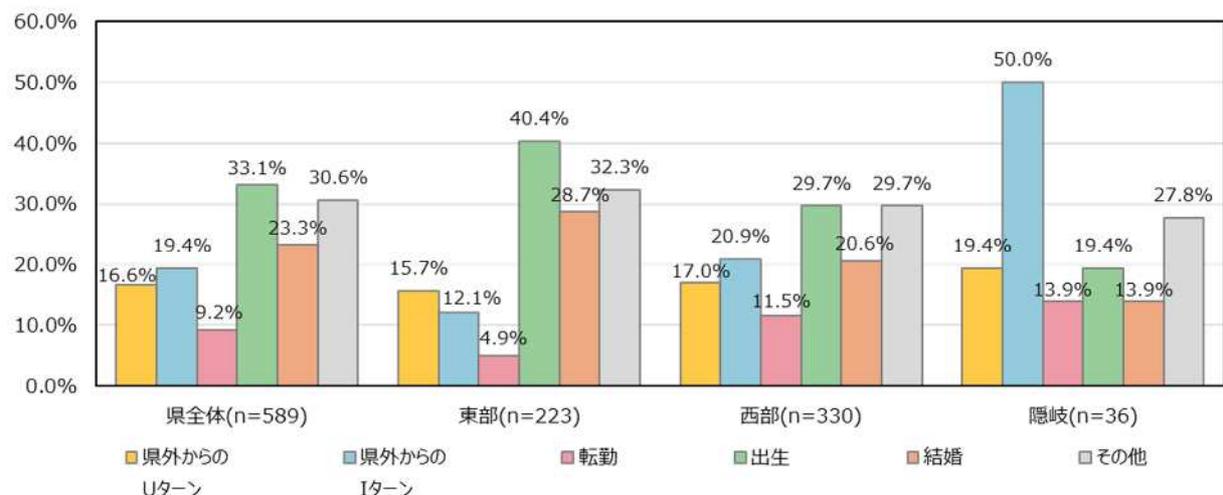
- 回答のあった3,220集落のうち589集落(18.3%)で、集落内の若い世代(40歳代以下)が、5年前(H30)と比べて「増えた」と回答しています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、「増えた(30.5%)」と回答した集落が多くなっています。

■ 5年前と比較した集落内の若い世代(40歳代以下)の増減状況（単一回答項目）



- 若い世代の増加要因をみると、東部では、出生(40.4%)と結婚(28.7%)、西部では、出生(29.7%)と県外からのIターン(20.9%)が多くなっています。
- 一方、隠岐では、東部と西部に比べて、県外からのIターン(50.0%)、県外からのUターン(19.4%)が多くなっています。

■ 若い世代の人口が増加した理由（増えたと回答した集落のみ複数回答項目）



「その他」の内訳（主なもの）

東部・・・県内から転居、他集落から転居、家を新築・購入して転居

西部・・・家を新築・購入して転居、他集落から転居、県内から転居

隠岐・・・家を新築・購入して転居、他集落から転居、集合住宅への入居

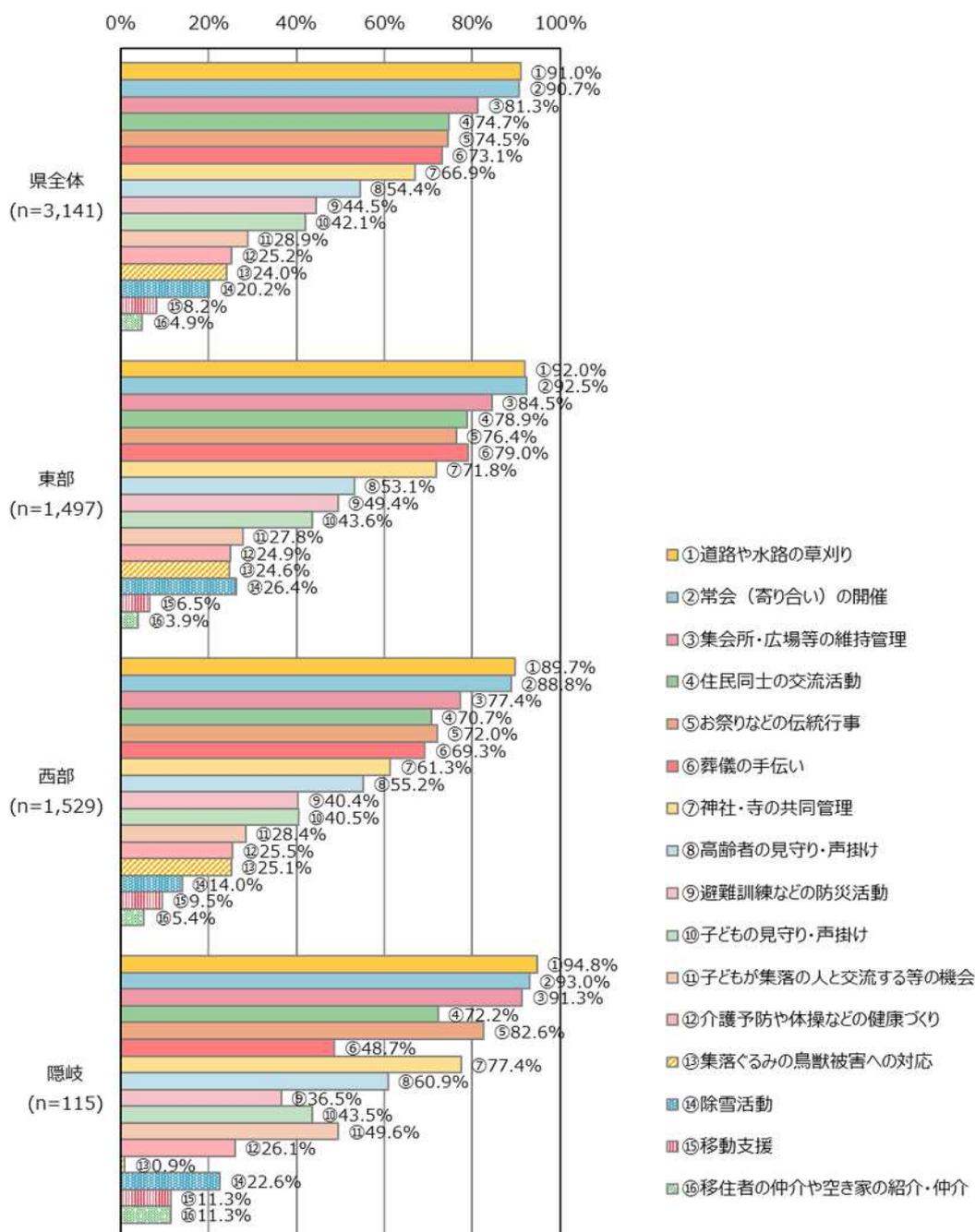
4

集落活動の実施状況・集落での困りごとの状況

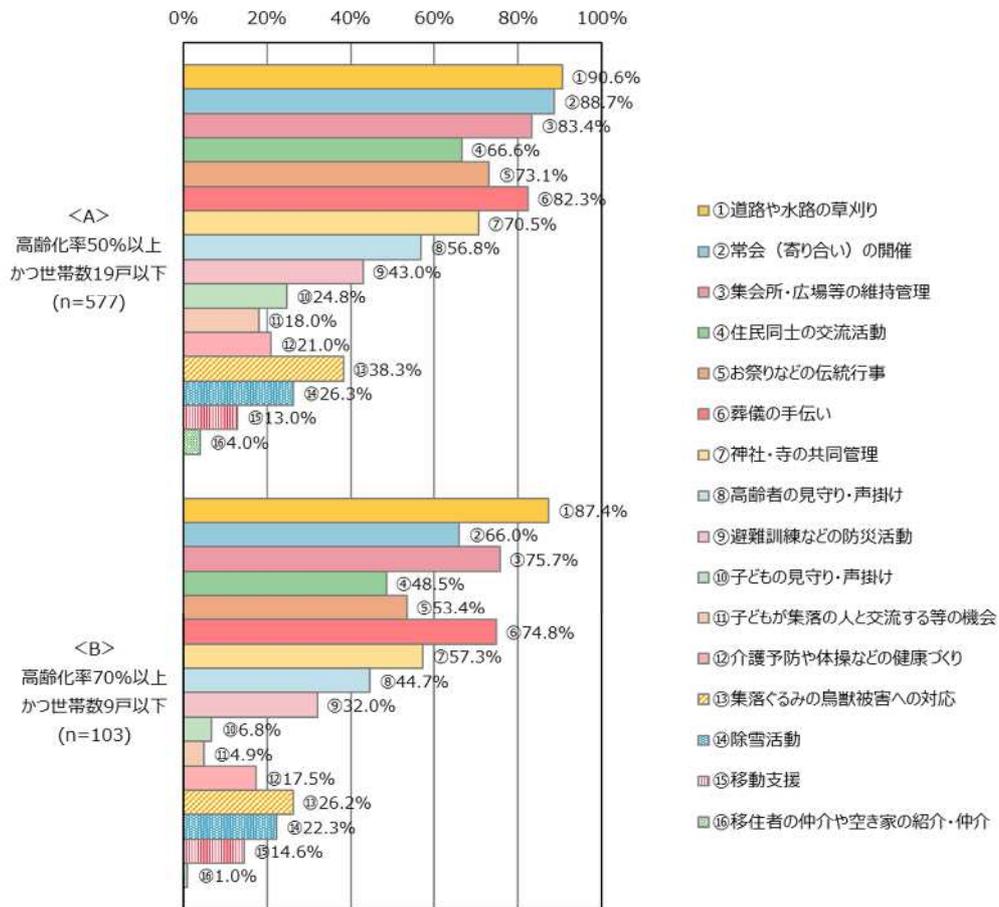
(1) 集落活動の実施状況 (集落活動調査)

- 県全体では、①道路や水路の草刈り(91.0%)、②常会(寄り合い)の開催(90.7%)、③集会所・広場等の維持管理(81.3%)の実施率が高くなっています。
- 東部と西部では、隠岐に比べて、⑥葬儀の手伝い、⑨避難訓練などの防災活動、⑬集落ぐるみの鳥獣被害への対応の実施率が高くなっています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、③集会所・広場等の維持管理(91.3%)、⑤お祭りなどの伝統行事(82.6%)、⑦神社・寺の共同管理(77.4%)、⑪子どもが集落の人と交流する等の機会(49.6%)の実施率が高くなっています。

■ 集落活動の実施率 (複数回答項目)



- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、県全体に比べて、特に④住民同士の交流活動や⑤お祭りなどの伝統行事、⑩子どもの見守り・声掛け、⑪子どもが集落の人と交流する等の機会などの実施率が低くなっています。

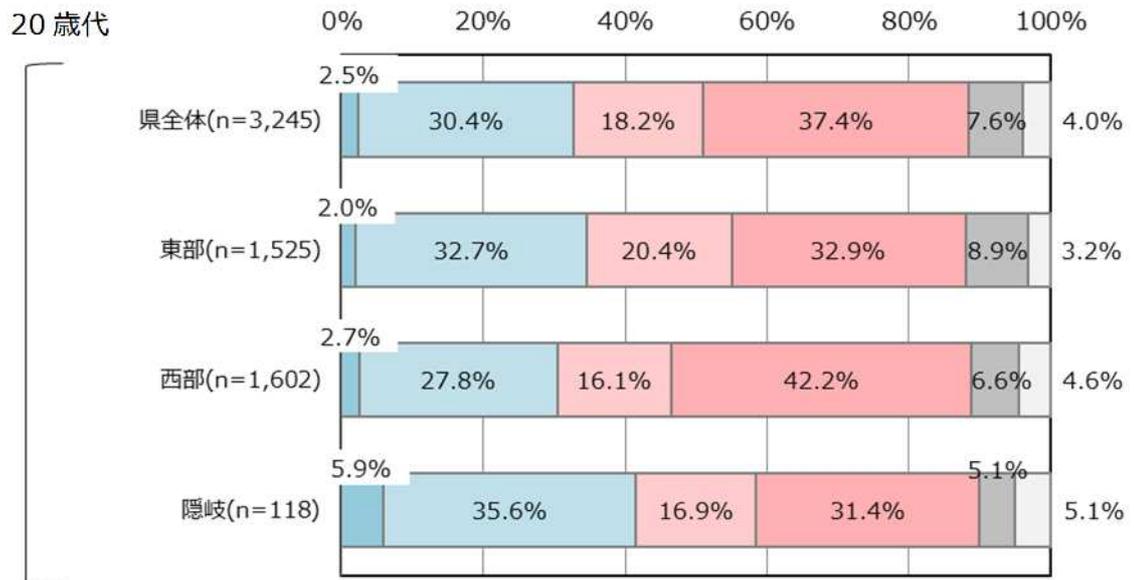


※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

(2) 若い世代の集落活動への参加状況 (集落活動調査)

- 集落代表者へのアンケート調査によると、若い世代の集落活動への参加状況として、県全体では、「積極的に参加」「必要に応じて参加」を合わせて、20歳代で32.9%、30～40歳代で62.9%となっています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、「積極的に参加」「必要に応じて参加」を合わせて、20歳代(41.5%)、30～40歳代(70.3%)ともに多くなっています。

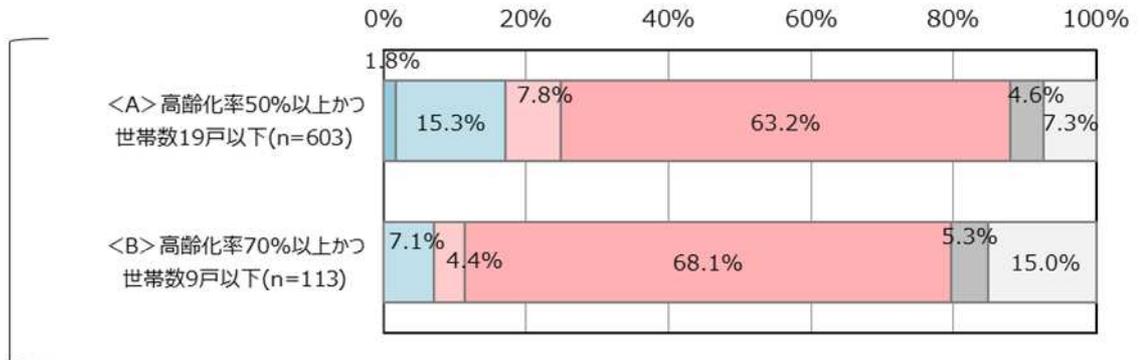
■ 若い世代 (40歳代以下) の集落活動への参加状況 (単一回答項目)



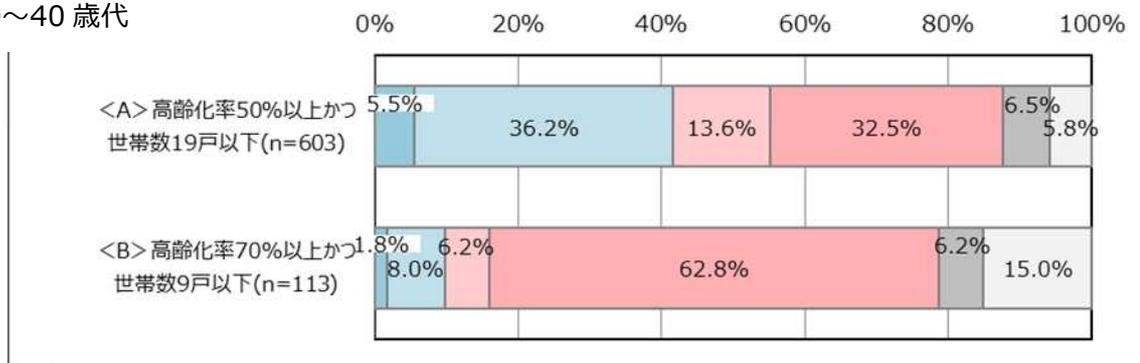
■ 積極的に参加
 ■ 必要に応じて参加
 ■ 参加に消極的
 ■ 該当の年代がない
 ■ わからない
 ■ 無回答

- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、県全体(20歳代:37.4%、30~40歳代:11.1%)に比べて、20歳代と30~40歳代ともに、「該当の年代がない」が多くなっています。

20歳代



30~40歳代



■ 積極的に参加 ■ 必要に応じて参加 ■ 参加に消極的 ■ 該当の年代がない ■ わからない □ 無回答

※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

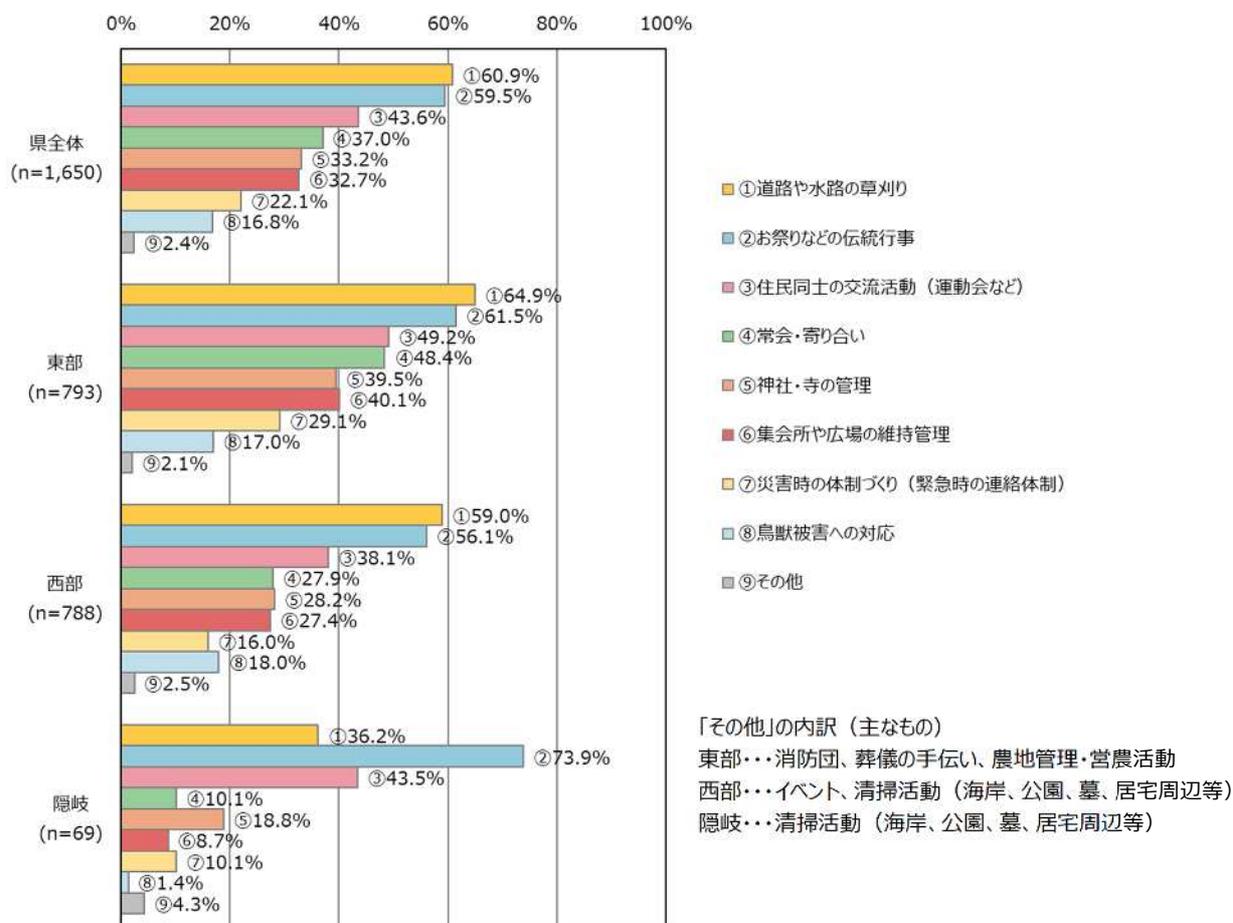
(3) 集落外からの集落活動への参加状況（集落活動調査）

- 回答のあった3,245集落のうち、県全体の約半数の1,650集落が、集落外の方が集落活動に参加していると回答しています。

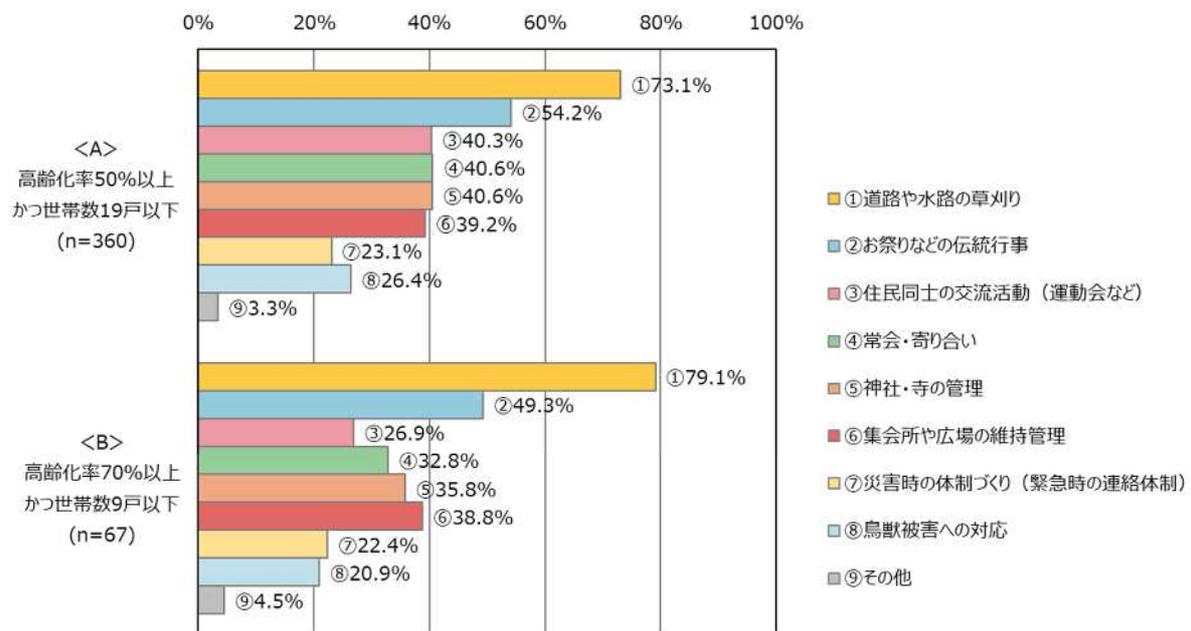
| 区分 | アンケート調査に回答があった集落数 | | | |
|-----|---------------------------------|----------------------------------|---------------|------------|
| | 集落外に居住している方が集落活動に参加していると回答した集落数 | 集落外に居住している方が集落活動に参加していないと回答した集落数 | 無回答 | |
| 県全体 | 3,245 | 1,650 (50.8%) | 1,348 (41.5%) | 247 (7.6%) |
| 東部 | 1,525 | 793 (52.0%) | 605 (39.7%) | 127 (8.3%) |
| 西部 | 1,602 | 788 (49.2%) | 699 (43.6%) | 115 (7.2%) |
| 隠岐 | 118 | 69 (58.5%) | 44 (37.3%) | 5 (4.2%) |

- 集落外からの参加が多い集落活動は、県全体で、①道路や水路の草刈り(60.9%)、②お祭りなどの伝統行事(59.5%)、③住民同士の交流活動(43.6%)が多くなっています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、②お祭りなどの伝統行事(73.9%)が多くなっています。

■ 集落外からの集落活動への参加状況（複数回答項目）



- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、県全体に比べて、特に②お祭りなどの伝統行事、③住民同士の交流活動(運動会など)などが、少なくなっています

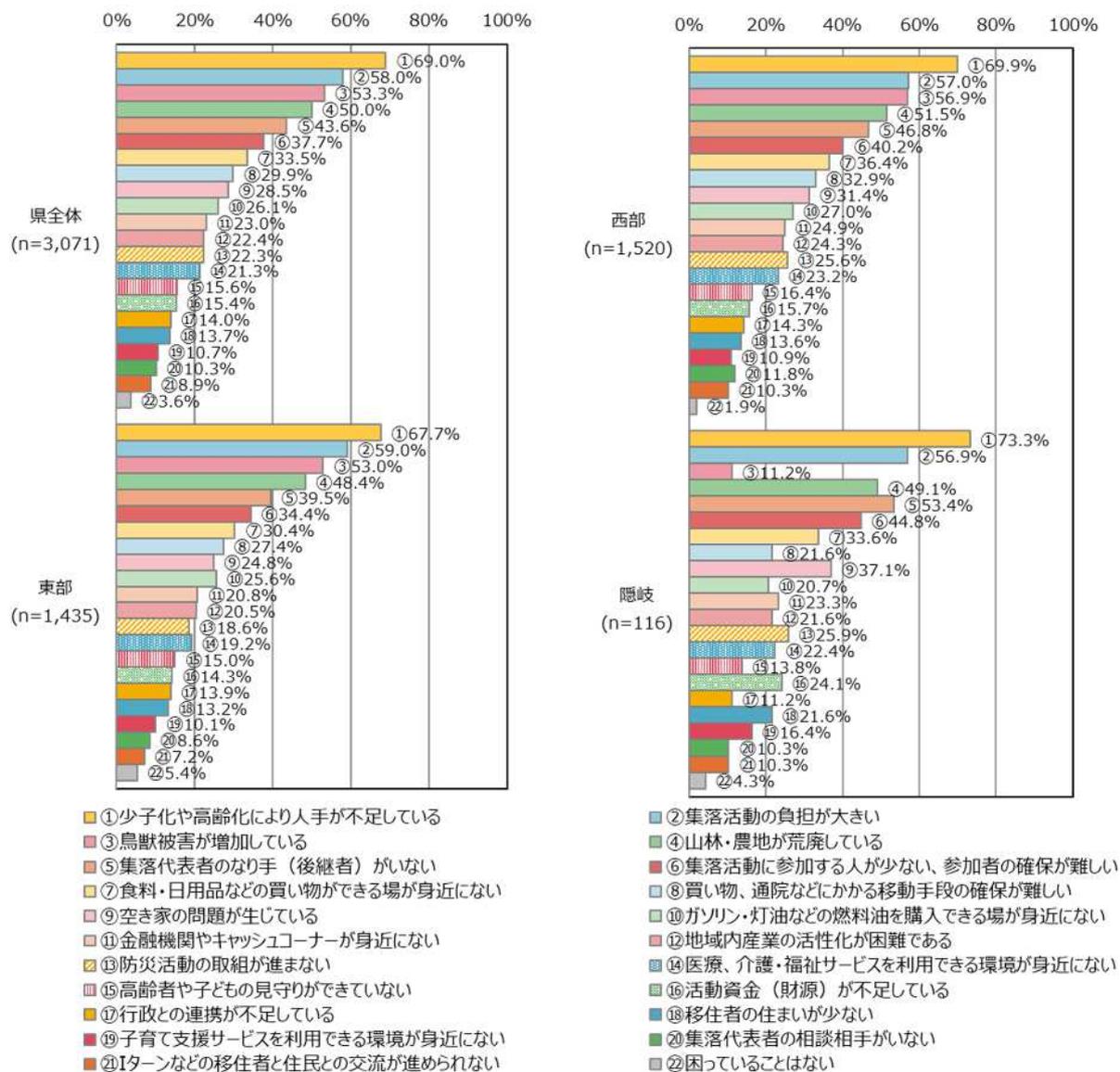


※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

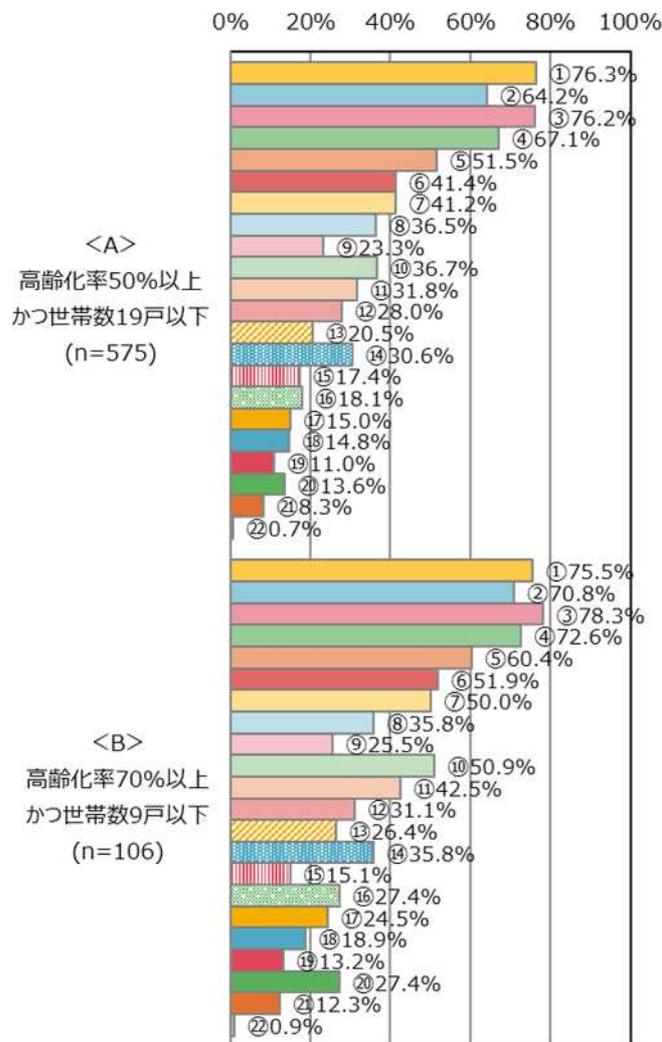
(4) 集落の困りごとの状況 (集落活動調査)

- 県全体では、①少子化や高齢化により人手が不足している(69.0%)が最も多く、次いで②集落活動の負担が大きい(58.0%)が多くなっています。
- 西部では、東部や隠岐に比べて、⑦食料・日用品などの買い物ができる場が身近にない(36.4%)、⑧買い物、通院などにかかる移動手段の確保が難しい(32.9%)が多くなっています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、⑤集落代表者のなり手(後継者)がない(53.4%)、⑯活動資金が不足している(24.1%)、⑰移住者の住まいが少ない(21.6%)が多くなっています。

■ 集落の困りごとの状況 (複数回答項目)



- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、県全体に比べて、特に①少子化や高齢化により人手が不足している、②集落活動の負担が大きい、③鳥獣被害が増加している、④山林・農地が荒廃している、⑤集落代表者のなり手（後継者）がないなどが、多くなっています。



- ①少子化や高齢化により人手が不足している
- ②集落活動の負担が大きい
- ③鳥獣被害が増加している
- ④山林・農地が荒廃している
- ⑤集落代表者のなり手（後継者）がない
- ⑥集落活動に参加する人が少ない、参加者の確保が難しい
- ⑦食料・日用品などの買い物ができる場が身近にない
- ⑧買い物、通院などにかかる移動手段の確保が難しい
- ⑨空き家の問題が生じている
- ⑩ガソリン・灯油などの燃料油を購入できる場が身近にない
- ⑪金融機関やキャッシュコーナーが身近にない
- ⑫地域内産業の活性化が困難である
- ⑬防災活動の取組が進まない
- ⑭医療、介護・福祉サービスを利用できる環境が身近にない
- ⑮高齢者や子どもの見守りができていない
- ⑯活動資金（財源）が不足している
- ⑰行政との連携が不足している
- ⑱移住者の住まいが少ない
- ⑲子育て支援サービスを利用できる環境が身近にない
- ⑳集落代表者の相談相手がない
- ㉑Iターンなどの移住者と住民との交流が進められない
- ㉒困っていることはない

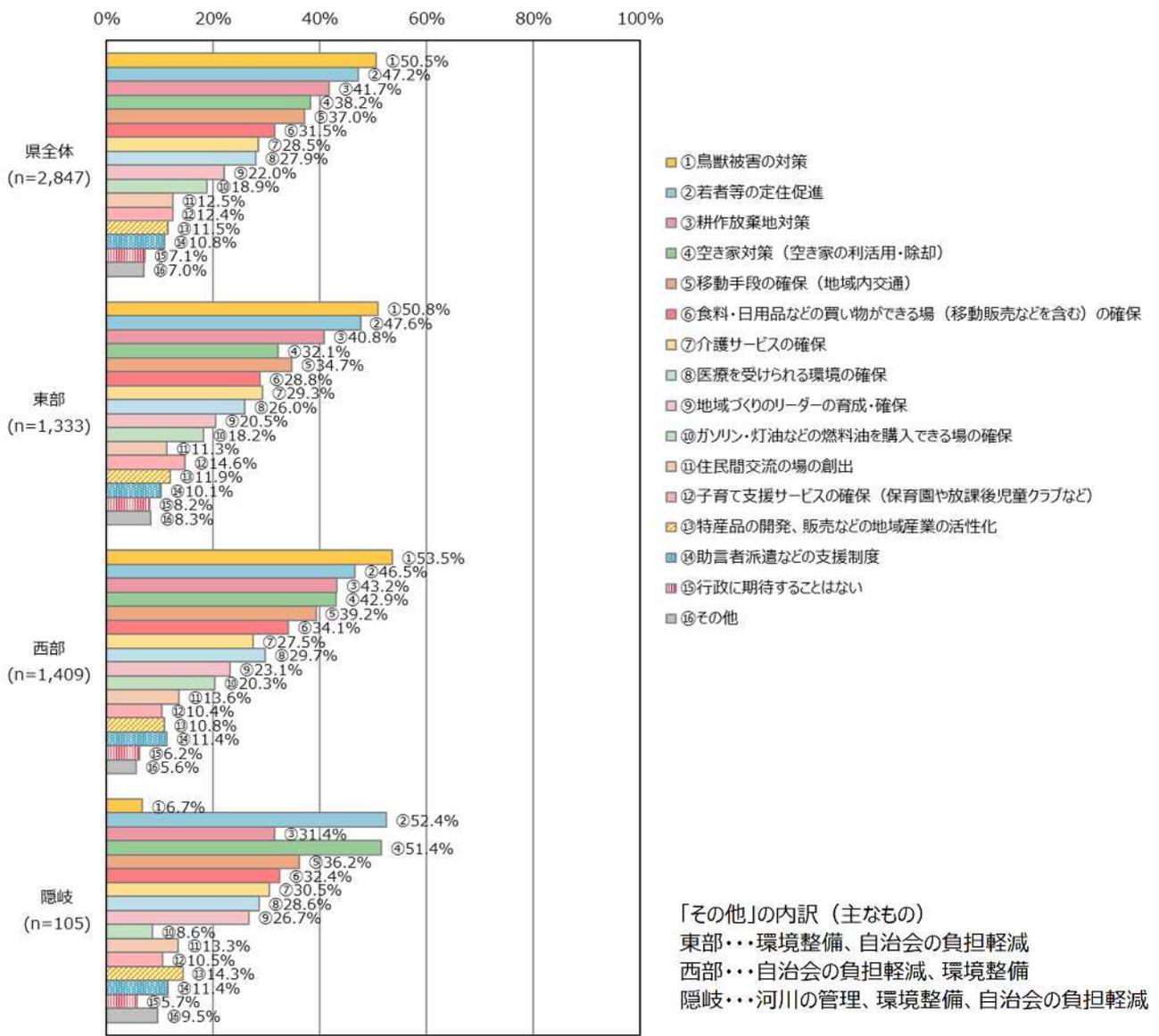
※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

5 行政への期待

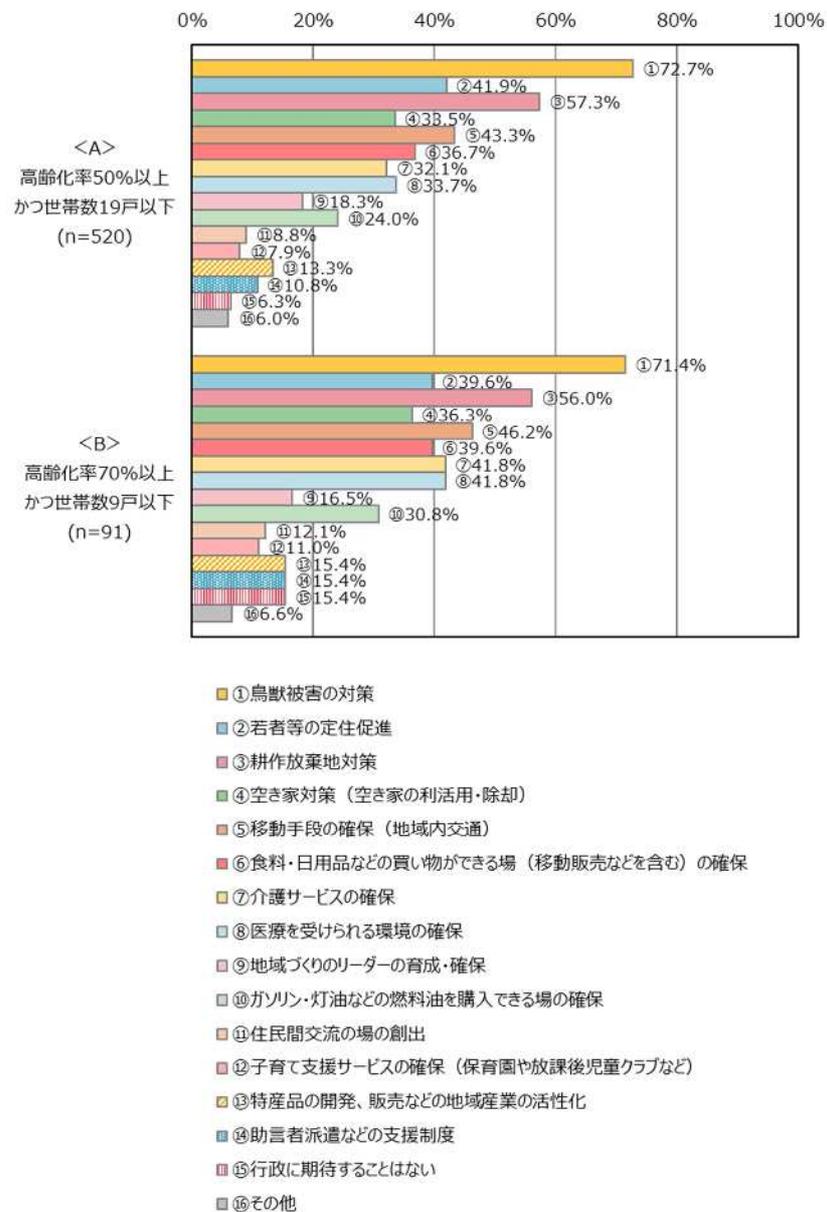
(1) 行政へ期待する支援（集落活動調査）

- 県全体では、①鳥獣被害の対策(50.5%)が最も多く、次いで②若者等の定住促進(47.2%)、③耕作放棄地対策(41.7%)、④空き家対策（空き家の利活用・除却）(38.2%)、⑤移動手段の確保（地域内交通）(37.0%)が多くなっています。
- 隠岐では、東部や西部に比べて、②若者等の定住促進(52.4%)、④空き家対策(空き家の利活用・除却)(51.4%)が多くなっています。

■ 行政に期待すること（複数回答項目）



- 小規模かつ高齢化が進んでいる集落※では、県全体に比べて、特に①鳥獣被害の対策や③耕作放棄地対策、⑦介護サービスの確保、⑧医療を受けられる環境の確保などが多くなっています。



※ 高齢化率 50%以上かつ世帯数 19 戸以下の集落と高齢化率 70%以上かつ世帯数 9 戸以下の集落

6

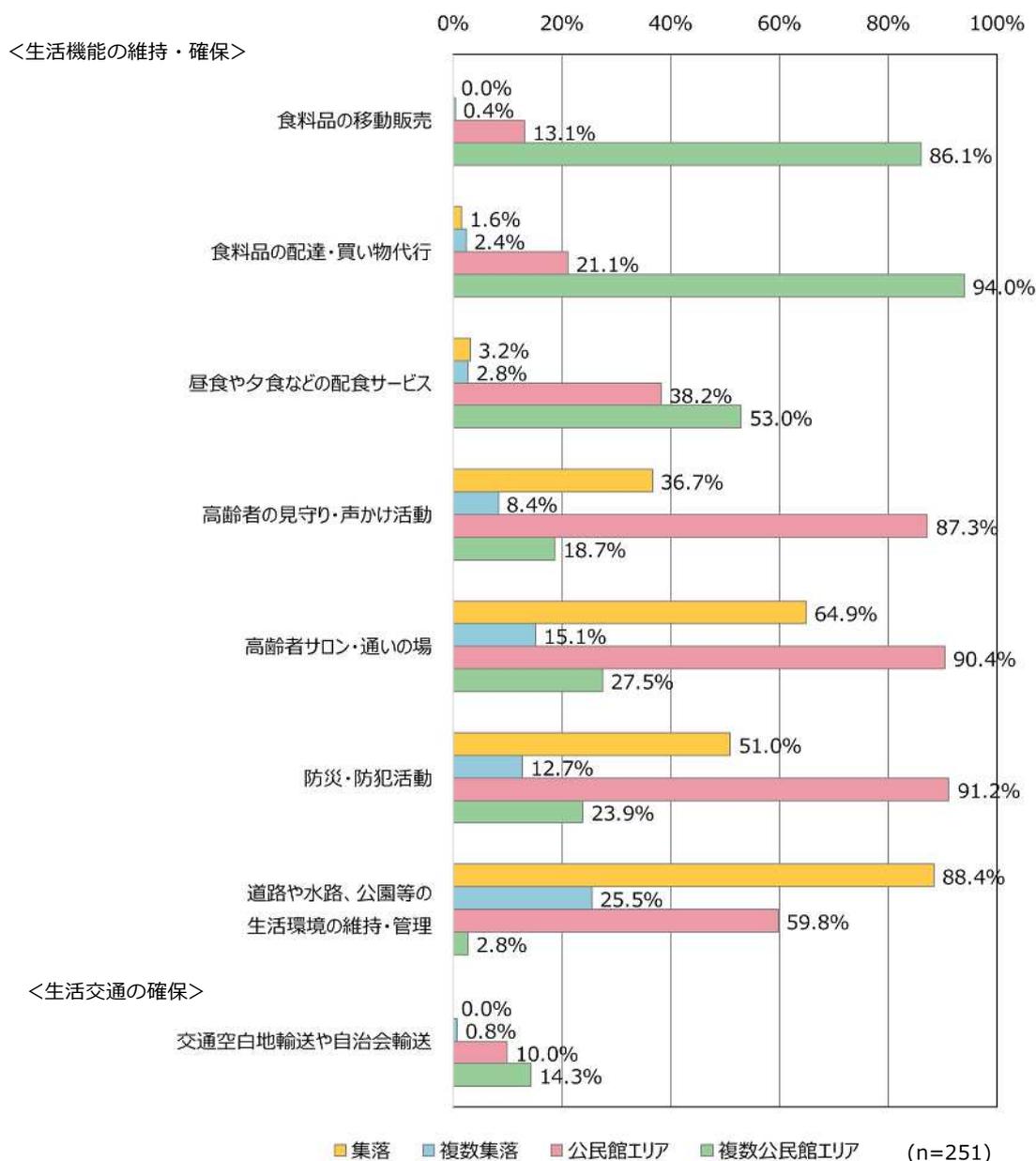
公民館エリア等における生活機能の確保状況

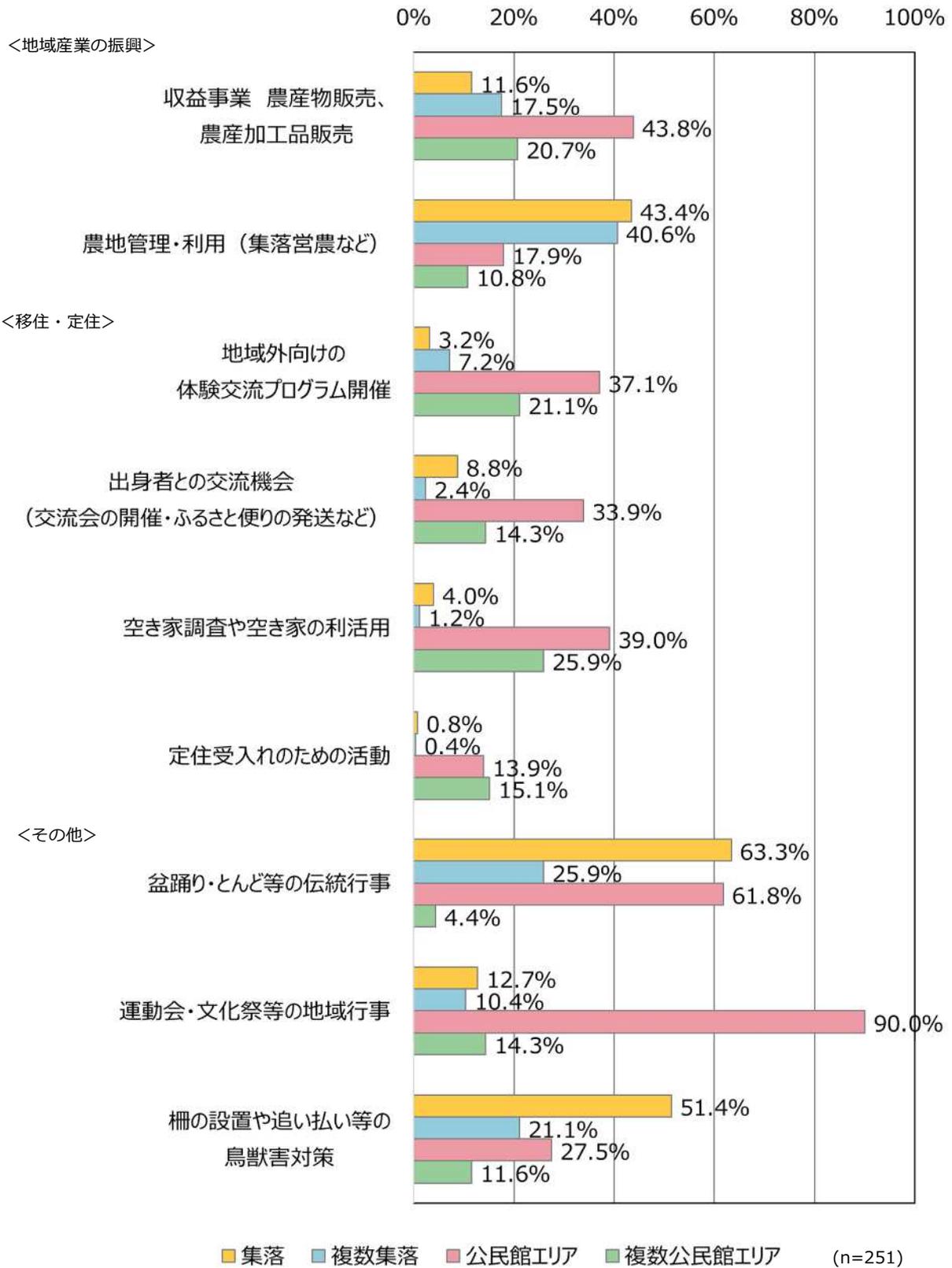
(1) 公民館エリア等における生活機能の確保状況（小さな拠点づくり進捗状況調査）

公民館エリア内での住民組織、民間事業者等による生活機能の確保状況を確認するため、小さな拠点づくりを進める組織の代表者等にヒアリング調査を実施しました。

- 複数公民館エリアでは、「食料品の配達・買い物代行」「食料品の移動販売」「昼食や夕食などの配食サービス」等の実施率が高くなっています。
- 公民館エリアでは、「防災・防犯活動」「高齢者サロン・通いの場」「運動会・文化祭等の地域行事」等の実施率が高くなっています。
- 集落では、「道路や水路、公園等の生活環境の維持・管理」「高齢者サロン・通いの場」「盆踊り・とんど等の伝統行事」等の実施率が高くなっています。

■ 公民館エリア等における生活機能の確保状況（R5:251 公民館エリア）





7

生活機能の状況

(1) 旧市町村単位における生活機能の状況（小さな拠点づくり進捗状況調査・生活機能状況調査）

- 平成合併前の旧市町村単位（全域）には、「生活必需品（食料品・燃料等）の入手」「医療」等の生活機能は、概ね確保されています。

■ 旧市町村単位における生活機能の状況（日常生活に必要な施設数）

| 市町村 (19) | 旧市町村 (平成合併前) | R5中山間地域 指定 (辺地を除く) | 買物 | | | 燃料 | 交通 | 医療 | |
|-------------|-----------------|--------------------------|-------|----------------|------|--------------|------|----|-----|
| | | | スーパー等 | コンビニ エンスストア | 個人商店 | ガソリン スタンド | タクシー | 病院 | 診療所 |
| 松江市 | 松江市 | 本庄、秋鹿、 大野、島部 | 1 | 2 | 10 | 2 | 2 | 0 | 5 |
| | 鹿島町 | (全域) | 2 | 3 | 11 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| | 島根町 | (全域) | 0 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| | 美保関町 | (全域) | 0 | 1 | 13 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| | 八雲村 | (全域) | 1 | 1 | 5 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| | 宍道町 | 来待 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| | 八束町 | (全域) | 1 | 2 | 3 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 浜田市 | 浜田市 | (全域) | 16 | 20 | 57 | 16 | 6 | 3 | 36 |
| | 金城町 | (全域) | 1 | 2 | 9 | 4 | 1 | 0 | 2 |
| | 旭町 | (全域) | 1 | 0 | 7 | 4 | 1 | 0 | 3 |
| | 弥栄村 | (全域) | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| | 三隅町 | (全域) | 2 | 2 | 4 | 3 | 0 | 1 | 3 |
| 出雲市 | 出雲市 | 朝山、禰原、乙立、 上津、園 | 0 | 3 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 平田市 | 鯉淵、西田、北浜、 佐香、伊野、東 | 0 | 1 | 11 | 5 | 0 | 0 | 2 |
| | 佐田町 | (全域) | 1 | 0 | 7 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| | 多伎町 | (全域) | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| | 湖陵町 | 西浜 | 1 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 | 2 |
| | 大社町 | (全域) | 5 | 7 | 10 | 4 | 2 | 0 | 9 |
| 益田市 | 益田市 | (全域) | 20 | 17 | 14 | 21 | 4 | 3 | 31 |
| | 美都町 | (全域) | 0 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| | 匹見町 | (全域) | 0 | 0 | 4 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| 大田市 | 大田市 | (全域) | 7 | 9 | 48 | 12 | 5 | 2 | 25 |
| | 温泉津町 | (全域) | 0 | 0 | 9 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| | 仁摩町 | (全域) | 0 | 1 | 8 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 安来市 | 安来市 | (全域) | 8 | 15 | 14 | 9 | 2 | 1 | 17 |
| | 広瀬町 | (全域) | 3 | 1 | 15 | 2 | 2 | 1 | 3 |
| | 伯太町 | (全域) | 0 | 1 | 9 | 1 | 1 | 0 | 5 |
| 江津市 | 江津市 | (全域) | 9 | 9 | 16 | 11 | 5 | 2 | 20 |
| | 桜江町 | (全域) | 1 | 1 | 6 | 1 | 2 | 0 | 4 |
| 雲南市 | 大東町 | (全域) | 4 | 2 | 16 | 5 | 2 | 1 | 4 |
| | 加茂町 | (全域) | 2 | 1 | 7 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| | 木次町 | (全域) | 4 | 1 | 9 | 4 | 0 | 1 | 6 |
| | 三刀屋町 | (全域) | 3 | 4 | 12 | 3 | 1 | 1 | 5 |
| | 吉田村 | (全域) | 1 | 0 | 6 | 3 | 0 | 0 | 1 |
| | 掛合町 | (全域) | 1 | 1 | 8 | 2 | 1 | 0 | 2 |

| 市町村 (19) | 旧市町村 (平成合併前) | R5中山間地域 指定 (辺地を除く) | 買物 | | | 燃料 | 交通 | 医療 | |
|-------------|-----------------|--------------------------|-------|----------------|------|--------------|------|----|-----|
| | | | スーパー等 | コンビニ エンスストア | 個人商店 | ガソリン スタンド | タクシー | 病院 | 診療所 |
| 奥出雲町 | 仁多町 | (全域) | 1 | 2 | 17 | 4 | 1 | 1 | 2 |
| | 横田町 | (全域) | 3 | 2 | 13 | 3 | 2 | 0 | 5 |
| 飯南町 | 頓原町 | (全域) | 1 | 0 | 5 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| | 赤来町 | (全域) | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 川本町 | 川本町 | (全域) | 3 | 1 | 7 | 3 | 1 | 1 | 0 |
| 美郷町 | 邑智町 | (全域) | 1 | 1 | 6 | 3 | 2 | 0 | 4 |
| | 大和村 | (全域) | 0 | 0 | 6 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 邑南町 | 羽須美村 | (全域) | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| | 瑞穂町 | (全域) | 0 | 2 | 8 | 5 | 1 | 0 | 5 |
| | 石見町 | (全域) | 3 | 1 | 13 | 6 | 2 | 1 | 4 |
| 津和野町 | 津和野町 | (全域) | 1 | 1 | 4 | 2 | 1 | 1 | 2 |
| | 日原町 | (全域) | 0 | 1 | 7 | 2 | 2 | 0 | 1 |
| 吉賀町 | 柿木村 | (全域) | 0 | 0 | 4 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| | 六日市町 | (全域) | 3 | 1 | 7 | 4 | 1 | 1 | 2 |
| 海士町 | 海士町 | (全域) | 0 | 0 | 13 | 3 | 2 | 0 | 1 |
| 西ノ島町 | 西ノ島町 | (全域) | 0 | 0 | 14 | 3 | 2 | 1 | 2 |
| 知夫村 | 知夫村 | (全域) | 0 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 隠岐の島町 | 西郷町 | (全域) | 4 | 0 | 28 | 10 | 8 | 1 | 4 |
| | 布施村 | (全域) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 五箇村 | (全域) | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 0 | 2 |
| | 都万村 | (全域) | 0 | 0 | 5 | 2 | 1 | 0 | 2 |
| 合計 | | | 119 | 125 | 538 | 200 | 79 | 25 | 266 |

(注)

- ①令和5年4月1日時点において、全域が中山間地域として指定されていない旧市町村（東出雲町、玉湯町、斐川町）を除く。
- ②スーパー等（食料品を扱うドラッグストア・大規模小売店舗を含む）
：日本スーパー名鑑ポイントデータ 2023（島根県）、島根県中小企業課 HP（大規模小売店舗立地法届出状況一覧（令和5年12月時点））
- ③コンビニエンスストア：セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ポプラ HP（令和5年12月時点）
- ④個人商店：小さな拠点づくり進捗状況調査におけるヒアリング調査（令和5年6月～11月）
- ⑤ガソリンスタンド：令和5年度中山間地域ガソリンスタンド実態調査（令和5年6月時点）
- ⑥タクシー営業所：令和5年度島根県交通対策課調査結果（令和5年8月時点）
- ⑦病院、診療所：島根県医療政策課 HP（県内病院・診療所情報（令和5年10月時点）（歯科診療所、休止の診療所等を除く））
- ⑧着色箇所：2施設以上ある場合に着色

(1) 集落の空き家の状況 (集落活動調査)

① 集落における空き家の有無

- 回答のあった3,219集落のうち、2,591集落で空き家が「ある」と回答しています。

| 区分 | アンケート調査に回答があった集落数 | | | | |
|-----|-------------------|----------------|-------------|------------|-----------|
| | 空き家があると回答した集落数 | 空き家がないと回答した集落数 | わからない | 無回答 | |
| 県全体 | 3,219 | 2,591 (80.5%) | 427 (13.3%) | 128 (4.0%) | 73 (2.3%) |
| 東部 | 1,515 | 1,127 (74.4%) | 308 (20.3%) | 50 (3.3%) | 30 (2.0%) |
| 西部 | 1,587 | 1,363 (85.9%) | 109 (6.9%) | 74 (4.7%) | 41 (2.6%) |
| 隠岐 | 117 | 101 (86.3%) | 10 (8.5%) | 4 (3.4%) | 2 (1.7%) |

② 空き家の管理状況

- 2,591集落の空き家の管理状況について、県全体では、「定期的に清掃、管理が行われている建物」が40.0%、「ほとんど管理がされていない建物」が38.3%、「管理がされているかわからない建物」が21.7%となっています。
- 県全体で4割程度の空き家が定期的に清掃、管理が行われています。

■ 集落における空き家の管理状況 (単一回答項目)



※ 空き家の軒数は、「ある」と回答した集落が把握されている軒数を回答されたもの。

③ 空き家所有者の連絡先把握状況

- 空き家の所有者の連絡先について、「すべて連絡先を知っている」と回答した集落の割合は、県全体では31.1%、東部では40.1%、西部では24.6%、隠岐では15.1%となっています。

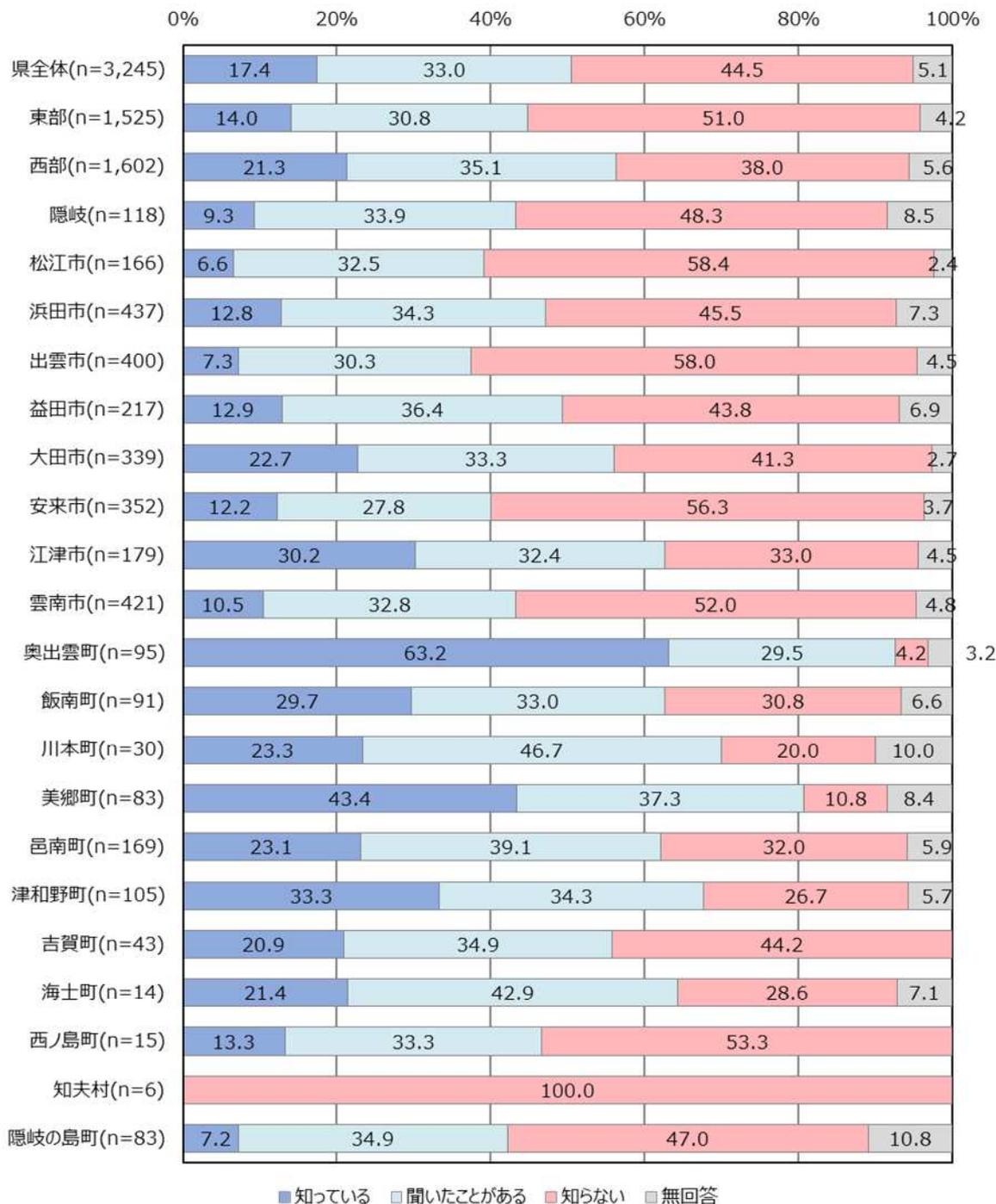
■ 集落における空き家所有者の把握状況 (単一回答項目)



(2) 「小さな拠点づくり」の認知度（集落活動調査）

- 県全体では、「小さな拠点づくり」を「知っている」「聞いたことがある」と回答した集落が、50.4%となっています。
- 市町村別では、奥出雲町で「知っている」が63.2%と特に高くなっています。

■ 「小さな拠点づくり」の認知度（単一回答項目）



【問い合わせ先】 島根県地域振興部 中山間地域・離島振興課 中山間・離島振興係
 電話：0852-22-5065
 島根県中山間地域研究センター地域研究科
 電話：0854-76-3830